

令和6年9月3日
海上幕僚監部

(お知らせ)

米国主催多国間共同訓練（PACIFIC VANGUARD 24）について

令和6年度インド太平洋方面派遣（IPD24）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍、韓国海軍及びカナダ海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 海上自衛隊と参加国海軍との連携の強化

2 期間

令和6年8月23日（金）～9月2日（月）

3 訓練海空域

Guam島周辺

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊：護衛艦「ありあけ」（IPD24第2水上部隊）、補給艦「ときわ」、潜水艦（IPD潜水艦部隊）
- (2) 米海軍：駆逐艦「デューイ」、補給艦「リチャード・E・バード」、P-8A、EA-18G
- (3) 韓国海軍：駆逐艦「イ・スンシン」
- (4) 加海軍：フリゲート艦「バンクーバー」

5 訓練項目

各種戦術訓練（ミサイル射撃訓練、対潜戦訓練、対水上戦訓練、洋上補給等）、
PHOTOEX



PHOTOEX実施中の艦艇
(右から「イ・スンシン」、「バンクーバー」、「リチャード・E. バード」、「ありあけ」、
「デューイ」)



PHOTOEX実施中の艦艇及びEA-18G
(手前から「ありあけ」「バンクーバー」、「イ・スンシン」)



洋上補給（「ありあけ」（左）、「ときわ」（右））



「ありあけ」ESSM発射



訓練実施中の海自隊員



「ありあけ」搭載のSH-60K